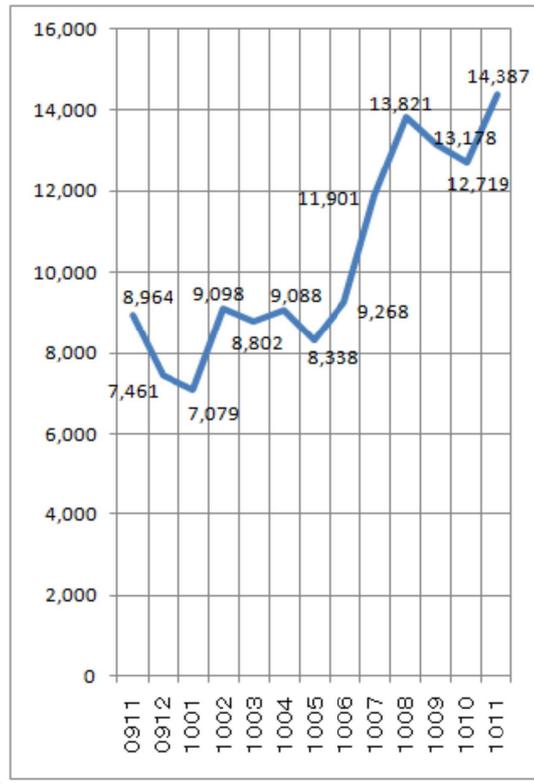


むさしNet

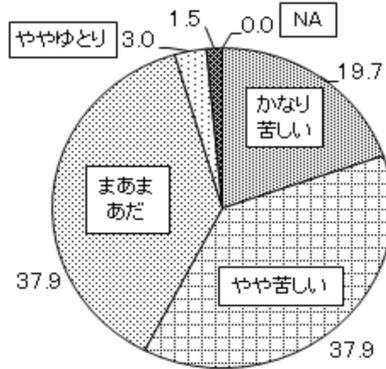
(発行)

*働きやすい職場をめざす
 (連絡先) ルネサス武蔵の会
 *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
 *電話・FAX ; 042-394-0937
 *メール; musashinet@jcom.home.ne.jp
 *要望・意見を気軽に寄せ下さい。

むさしNetへのアクセス推移



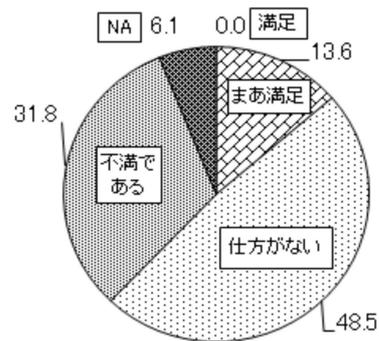
生活実感の実態



電機労働者懇談会の「11春闘要求アンケート」を職場・門前・社宅などで協力を頂き、ありがとうございます。ルネサスのみ
 の中間集計結果を報告します。

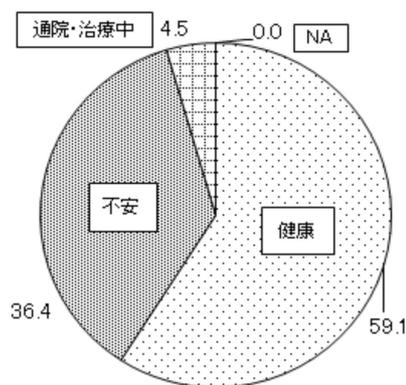
寄せられたアンケートは、20・30歳代が65%と若い世代が多数で職場実態を反映しています。生活実感の苦しさの中、春闘については「あきらめ」観が強く出

10春闘の評価?



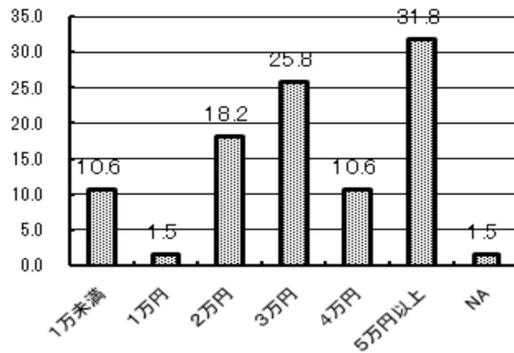
生活実感58%が苦しい!

メンタル問題は?



職場環境では「メンタル問題」で通院・治療中も多く発生している実態が明らかになっています。さられています。一方で生活の必要額は加重平均で3万3231円となっています。

生活の必要額



集積回路

*電機各社の労組で構成する電機連合は2日、11年の春季労使交渉で賃金改善の統一要求をしない方針を固めた。定期昇給にあたる賃金維持分については完全実施を求め、傘下の各労組が個別に決める年間一時金は5カ月分を基本に、最低でも4カ月分の確保を求め、デフレ克服に向け、非正規労働者も含めた全労働者の待遇改善を目指す。(12月3日付「日経」)

私鉄やバスの労働組合で作る産業別労組「私鉄総連」(渡辺幸一委員長、組合員数約11万2000人)は11年春闘で、賃金を一律に底上げするベースアップ(ベア)2500円を統一要求する方針を固めた。7日の中央委員会に提案する要求案に盛り込む。(12月7日付「読売」)などと報道されています。職場実態を踏まえた運動方針を確立できる様にしましょう。

職場たより

（日立超し） 処遇制度見直し案提示

（日立超し）では10月末に「資格制度」「賃金制度」に関する改定案が会社から提示されました。また11月には「手当・一時金制度」の改定案も提示されています。

今回の制度改定の目的は、競合他社に対して価格面での競争力をつけること、となっており従業員からは人件費の削減につながるのではないかと懸念する意見が多く出されています。追加で提示された手当に関する改定案でも、業務手当・年末

早期退職の面接始まる 管理職はどうなっているか？

先月の半ばから、REL本体でも早期退職の面談が始まりました。ELは能力キャリアレビューの面接の中で、制度の説明をする事になっています。実際に面接を受けた人の話によると、本当に淡々と説明を受けただけで、退職勧奨のようなものは一切無かったらしいです。と言ってもこれは労働組合員の話。じゃあ管理職はどうなのだろうかと思ってしまう。最近管理職の中に、ぴりぴりしていて笑顔の無い人がいますけど、もしかして上長から随分厳しいことを言われているのではないかと、心配になってしまいます。厳しい時だからこそ、明るく前向きになれる施策が必要なのではないでしょうか。 (投稿)

年始の休日勤務手当・呼出手当などを廃止することが盛り込まれており、今回の制度見直しは人件費削減を目的としていることは明らかです。

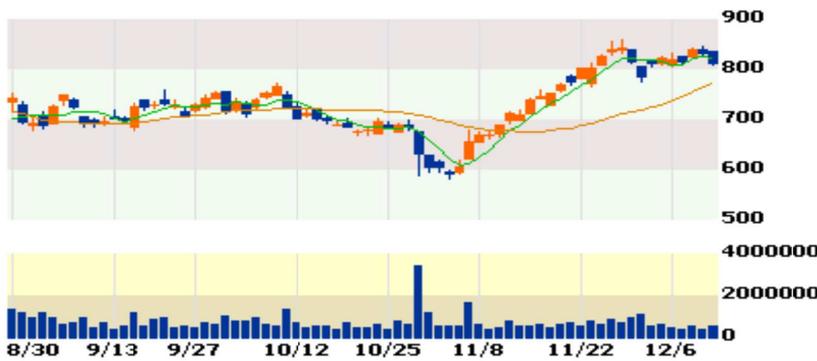
昨年から行なわれている事業構造改革などに、会社の業績回復を願って協力してきた従業員の苦勞に報いるためにも、安易な人件費削減は慎むべきではないでしょうか。 (A)

事業所の診療所は 社員の健康を守る砦

診療所が廃止されると言う事ですが、毎日帰宅が午前0時を過ぎ、土曜出勤もありと言う生活を送っています。健康を害したと言っても忙しすぎて休めな

株価情報について

日本の株価上昇に伴ってルネサスエレの株価も多少上昇後踊り場となっています。 (C)



(C) Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd.

といった方々は多いのではないのでしょうか？診療所は社員の健康を守るためにある砦のはずです。安心・安全ができて仕事を遂行できる環境を考えてほしいです。会社の宝は人材です。心身とも健康であることが大切なのではないでしょうか。 (B)

休憩室

- ◆ 「臨時国会の醜態」 「重箱の隅」ほじくる 筋の通った論議少ない
- ◆ 「ウィキリークス」 内部告発サイトへの圧力が世界的規模に
- ◆ 「TPP参加問題」 農業崩壊につながり 日本の将来に大きな影響
- ◆ 「あかつき」 金星探査へ大きな期待 逆噴射の失敗で残念

編集後記

激動であった今年も終わりに近づきました。職場では、新生ルネサスの誕生、100日プランに伴う施策の推進や早期退職募集など、働く者に大きな痛みを伴うものでした。WEBサイトへのアクセスの多さなど職場新聞「むさしNet」への期待の大きさを実感しています。今後とも皆様のご支援・ご協力を頂き、より一層努力をして行きます。次回は、2月号よりお届けをいたします。 (T)

絵手紙でご挨拶

